令和3年度　ウィズ発達支援センター
放課後等デイサービス自己評価表(公表)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		居室に狭さはありますが、外活動を増やす等で対応しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			配置基準は満たしていますが、個別の支援が必要な際は手厚い配置が必要と感じます。
	③	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		狭さや不足を感じることもあり、必要に応じて改善を図っていきたいと考えています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			サービス提供前後やミーティングにて参加できるスタッフで計画、振り返りを行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	○			評価表を活用し、意向を把握したのちに必要性に応じて内容を検討し、業務改善を図っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページにて公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	未実施。今後、必要に応じて検討していきます。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年数回の法人内研修と共に、必要に応じて外部研修に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者・相談支援専門員からのアセスメント、ケア会議等での情報を基に放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		事業所では使用していませんが、家庭等で個別に実施したアセスメントツールを共有させていただいています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフ間で検討し立案しています。実施についても担当を設け分担しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新型コロナの感染状況や感染対策に留意し、季節や行事等を加味しながら固定化しないよう活動を組み立てています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			季節や活動内容、個人の目標や最近の様子、天候等総合的に勘案し応じて設定し、支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者のニーズや最近の状況、課題や可能性に応じて、個別・集団活動を組み合わせ計画を作成しています。

適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			開始前に揃ったスタッフで打ち合わせや申し送り、分担等を確認しています。また必要に応じて情報の周知を図っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日、又は翌日にスタッフ間で必要に応じ振り返りと共に記録の記入、lineやミーティングでの共有を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の様子や個別支援計画に基づき記録をおこなっています。またそれを基にミーティングや会議等で検証、改善を行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度以上モニタリングを実施し、計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			基本活動を組み込んだ事業計画を作成し、計画に基づいた支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や保育士等、実際に現場で支援しているスタッフが参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			先生や保護者と事前に電話やメール、送迎時に口頭で双方向で連絡を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアを必要とする方はいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			利用開始前に情報提供を受けたり、就学前の会議にて情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて移行会議への参加や、情報を求められた際に情報提供を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。		○		今年度研修参加の機会はありませんでしたが、例年研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		計画された交流は実施していませんが、活動の中で一緒に混ざり交流する機会はあります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			今年度、出席可能な際にはリモート形式で参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			希望制により個別面談を実施しています。また、連絡ノートやモニタリングの実施、送迎時等に情報を共有し、共通理解を図っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		家庭での悩みや、療育方法等、個別に相談があった際にはその都度対応しています。

保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に書面と口頭での説明を行っています。
	㉛	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった際には支援会議での共有・提案の他に、その都度必要に応じて相談・支援を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会等の活動は現在おこなっておりません。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口を設け、適切な対応を心掛けています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的(年５回)にお便りを発行したり、活動報告をホームページにて掲載を行っています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に配慮し、サービス提供情報提供同意書、又肖像権・著作権の使用に係る同意書等に記載された項目を遵守しています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて、書面、写真、タイマー等で工夫し配慮を行っています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			今年度もウィズフェスタはコロナ禍の為中止となりましたが、地域資源を活用した活動を実施しています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルは法人共通で策定されています。今年度新型コロナウィルスの感染症対策について見直しを行い、保護者に周知を行いました。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			利用者も参加し避難訓練を実施しています。今年度は、7月に地震・火災、9月に水害想定、11月に不審者対応訓練を実施しました。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年1回以上の法人での虐待防止研修(権利擁護研修)や外部講師を招いた研修に参加しています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束に関するマニュアルに従い決定し、計画書に記載することとしていますが、現状対象となる利用者はいません。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者や、相談支援専門員からのアセスメントや情報を基に個別支援計画に記載し、個別に対応しています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットを作成し、法人部会やミーティングにて共有し、必要に応じてモニタリングを実施しています。